



3. 道路特定事業計画

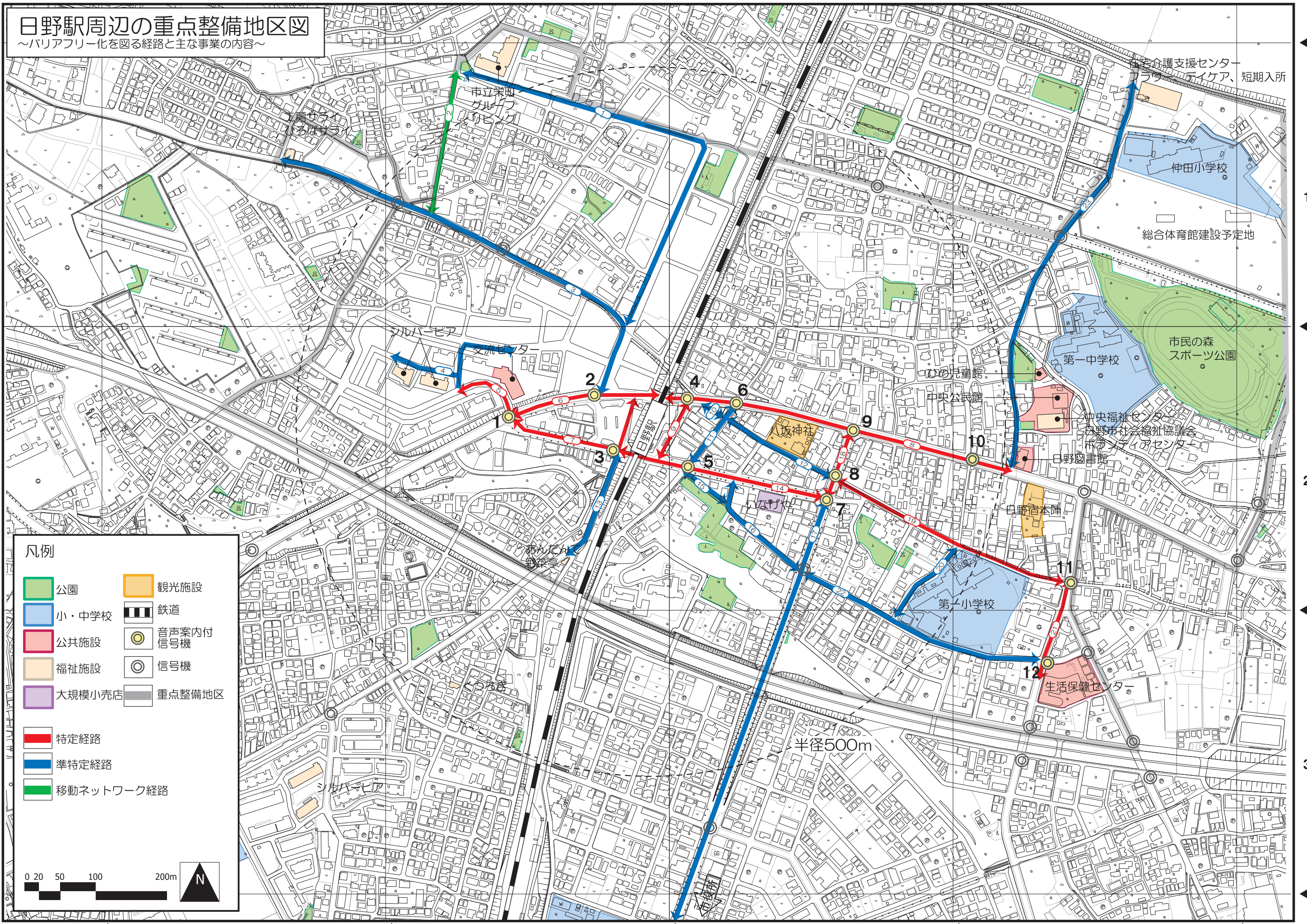
【事業計画表の凡例】

 整備事業を実施（事業期間内に整備を行う）

 規制を実施（継続的に監視・指導を行う）

日野駅周辺の重点整備地区図

～バリアフリー化を図る経路と主な事業の内容～



- 凡例**
- 公園
 - 小・中学校
 - 公共施設
 - 福祉施設
 - 大規模小売店
 - 観光施設
 - 鉄道
 - 音声案内付信号機
 - 信号機
 - 重点整備地区
 - 特定経路
 - 準特定経路
 - 移動ネットワーク経路



A B C D

1) 日野駅周辺地区

【道路特定事業計画 記入シート(特定経路 日野経路5)】

事業区間 管理者 : (東京都(日野市)) 路線名 : () 事業区間 : (日野坂上交差点 ~ 都営日野新町1丁目アパート入口) 延長 : (90) m									
事業内容・実施予定時期		事業量		実施予定時期					
事業内容		(延長 / 箇所数)		H17	H18	H19	H20	H21	H22
個別的な段差の解消		90m							
視覚障害者誘導用ブロック設置の推奨		90m							
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する									
位置図 									

【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路6）】

事業区間 管理者：（ 国 ） 路線名：（ 日3・4・1 国道20号 ） 事業区間：（ 日野坂上交差点～日野駅 ） 延長：（ 220 ）m							
事業内容・実施予定時期	事業量	実施予定時期					
事業内容	（延長/箇所数）	H17	H18	H19	H20	H21	H22
個別的な段差の解消	約220m	—————					
視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	約220m	—————					
透水性舗装への打替え	約220m	完了					
看板の撤去・はみ出し商品の規制	約220m	—————					
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・東京都へ道路移管予定区間 ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する							
位置図 							

【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路7）】

事業区間 管理者：（ 日野市 ） 路線名：（ 幹線市道 14号線 ） 事業区間：（ 日野坂上交差点～日野駅南交差点 ） 延長：（ 150 ）m							
事業内容・実施予定時期	事業量 （延長/箇所数）	実施予定時期					
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
一部植栽を撤去し、歩道の有効幅員を拡幅	14箇所			■			
個別的な段差の解消	13箇所			■			
視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	150m			■			
透水性舗装への打替え	150m			■			
看板の撤去・はみ出し商品の規制	150m						
駅前のロータリーのバス乗り場等にわかりやすい情報案内の設置	実施済 (H15)						
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・電線の地中化の検討（同一路線の東側は地中化を実施、ロータリーは地中化を未実施） ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する							
位置図 							

【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路8）】

事業区間 管理者：（ 国 ） 路線名：（ 日3.4.1 国道20号 ） 事業区間：（ 日野駅～日野図書館前 ） 延長：（ 505 ）m							
事業内容・実施予定時期	事業量 （延長/箇所数）	実施予定時期					
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
歩道橋を撤去し、歩道幅員を確保	1橋		■				
個別的な段差の解消	約470m	■	■				
視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	約470m	■	■				
公共施設（図書館、公民館）への案内の設置	約470m		■	■			
看板の撤去・はみ出し商品の規制	約470m	■	■	■	■	■	■
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・東京都へ道路移管予定区間 ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する							
位置図 							

【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路9）】

事業区間 管理者：（ 日野市 ） 路線名：（ 市道B24号線 ） 事業区間：（ 日野駅前交差点～日野駅前通り（幹線市道 - 14号線） ） 延長：（ 100 ）m							
事業内容・実施予定時期	事業量 （延長/箇所数）	実施予定時期					
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
日野市東口整備によるバリアフリー化	完了						
部分的段差の解消	完了						
切り下げの解消	完了						
歩道拡幅、	完了						
透水性舗装等	完了						
視覚障害者誘導用ブロックの整備	完了						
看板の撤去・はみ出し商品の規制	100m						
放置自転車の規制	100m						
事業実施に際して配慮すべき重要事項							
位置図 							

【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路14）】

事業区間 管理者：（ 日野市 ） 路線名：（ 幹線市道 14号線 ） 事業区間：（ 日野駅南交差点～日野駅入り口交差点 ） 延長：（ 250 ）m							
事業内容・実施予定時期	事業量 （延長/箇所数）	実施予定時期					
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
個別的な段差の解消	11箇所		■				
視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	250m		■				
透水性舗装への打替え	250m		■				
電線類の地中化	250m	■	■				
看板の撤去、はみ出し商品の規制	250m	■	■	■	■	■	■
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する							
位置図 							

【道路特定事業計画 記入シート（準特定経路 日野経路15）】

事業区間
 管理者：（ 日野市 ）
 路線名：（ 市道B28-1号線 ）
 事業区間：（ 日野駅東交差点～市道B28号線 ）
 延長：（ 70 ）m

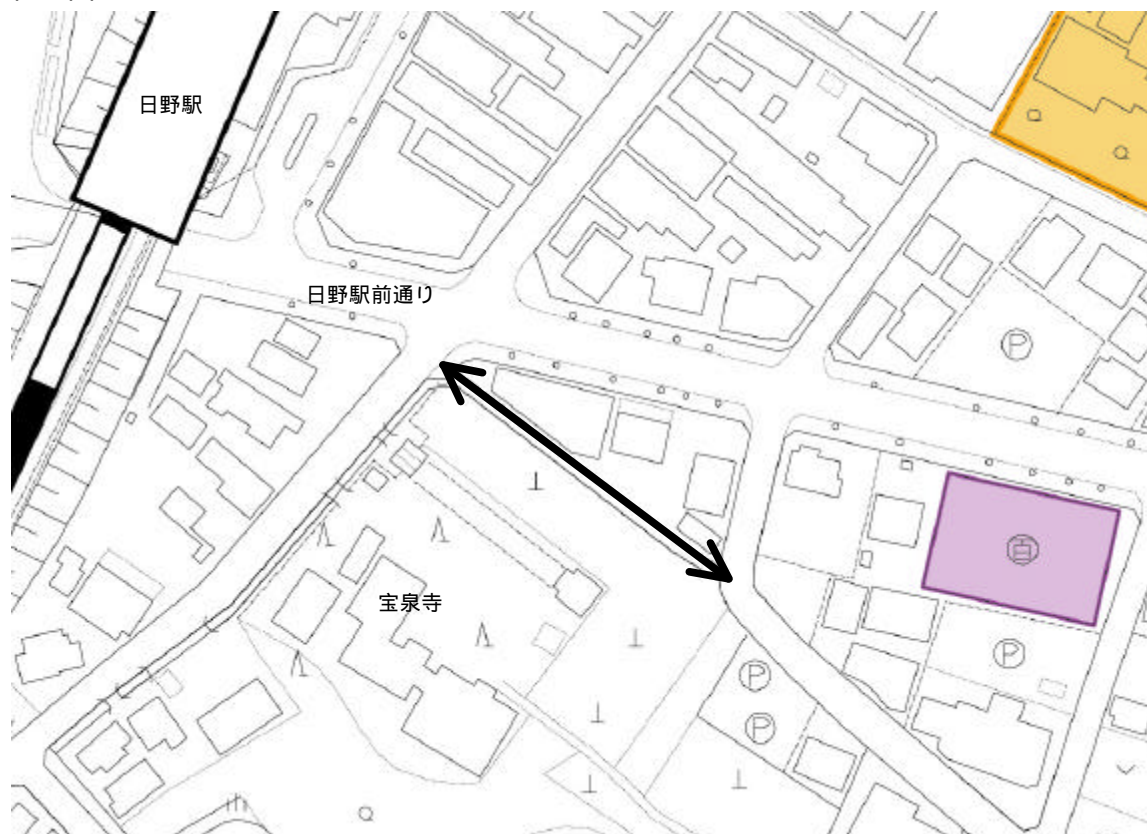
【現状と整備課題】

- ・通勤通学の歩行者が多く駅までの近道となっている
- ・夜間比較的暗いので、街路灯の増設、照度を上げる、カラー舗装等により明るくする必要がある

事業内容・実施予定時期	事業量 (延長/箇所数)	実施予定時期					
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
個別的な段差の解消	70m		—				

- 事業実施に際して配慮すべき重要事項
- ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する

位置図



【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路18）】

事業区間 管理者：（ 日野市 ） 路線名：（ 幹線市道 9号線 ） 事業区間：（ 日野駅入口交差点～日野市役所入口交差点 ） 延長：（ 100 ）m							
事業内容・実施予定時期	事業量 （延長/箇所数）	実施予定時期					
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
事業内容							
一部植栽を撤去し、歩道の有効幅員を拡幅	10箇所						—
個別的な段差の解消	5箇所						—
視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	100m						—
透水性舗装への打替え	100m						—
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・歩道を拡幅する場合、交通管理者との協議が必要となる（2.5m～3.0m） ＊道路構造令上は可能だが、実際車両の通行に影響が出ないかを検討する必要がある ＊植栽の有無については、歩道幅員により決定する ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する							
位置図 							

【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路19）】

事業区間 管理者：（ 日野市 ） 路線名：（ 市道B48号線 ） 事業区間：（ 市役所通り（幹線市道 - 9号線）～日野第一小東交差点 ） 延長：（ 340 ）m							
事業内容・実施予定時期	事業量 （延長／箇所数）	実施予定時期					
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
一方通行規制による歩道拡幅を検討	340m			■			
一方通行規制の方向に関しては社会実験を実施した後に検討	340m			■			
一方通行規制への地域の理解が得られない場合は、水路を歩道として活用する事を検討	340m			■			
個別的な段差の解消	15箇所			■			
視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	340m				■	■	
透水性舗装への打替え	340m				■	■	
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・水路を開渠にする計画があり、その計画との調整が必要である ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する							
位置図 							

【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路21）】

事業区間 管理者：（ 東京都 ） 路線名：（ 都道41号線 ） 事業区間：（ 日野第一小東交差点～幹線市道-10号線起点 ） 延長：（ 40 ）m								
事業内容・実施予定時期		事業量 （延長/箇所数）	実施予定時期					
事業内容			H17	H18	H19	H20	H21	H22
個別的な段差の解消		40m			■	■		
視覚障害者誘導用ブロック設置の推進		40m			■	■		
透水性舗装への打替え		40m			■	■		
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する								
位置図 								

【道路特定事業計画 記入シート（特定経路 日野経路21）】

事業区間 管理者：（ 日野市 ） 路線名：（ 幹線市道 10号線 ） 事業区間：（ 都道41号線～生活保健センター ） 延長：（ 70 ）m							
事業内容・実施予定時期	事業量 （延長/箇所数）	実施予定時期					
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
個別的な段差の解消	5箇所						■■■■
視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	70m						■■■■
生活保健センター敷地入口の拡幅	1箇所					■■■■	■■■■
透水性舗装への打替え	70m						■■■■
事業実施に際して配慮すべき重要事項 ・現状で有効幅員は確保されているが、一方通行化を含めた歩道の拡幅を検討する ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する							
位置図 							

